

FILE/2020

秋冬号



事業委員長 海野 雅之

令和2年度
「第27回 ワンデーエクササイズ2020」
報告

第27回ワンデーエクササイズ2020
を令和2年10月3日(土)に
山陽新聞事業社の「さん太ホール」にて、
審査委員長に能作淳平先生をお迎えして
開催しました。

コロナ禍における開催の是非や参加者数の
懸念など、開催前の不安をよそに
十六チームに参加して頂きました。
予想を上回る参加者数に対して、過密な
状況を避ける為、会場を急遽変更し、
入場者の検温や新型コロナウイルス感染症
対策シートを配布するなどの対策を行い
ました。

学生作品のレベルも高く、当日の全ての
プログラムが終了した後に、学生達が審査
委員長を囲んでアドバイスを求めている姿
が、とても印象的でした。

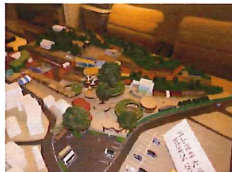
開催中止の選択肢もあった中で、学生達
の熱気や笑顔を見る事が出来、開催して
良かったと胸をなでおろしました。
これも事業委員会の皆様のご協力が
あった事と心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

■ 結果発表

最優秀作品

審査委員長&最優秀賞学生記念撮影



岡山建築設計クラブ

URL <http://www.optic.or.jp/okcc/>

E-mail okcc@optic.or.jp

〒700-0022

岡山市北区岩田町2-26 ニュー中桐ビル

TEL.086-233-1276

FAX.086-233-8351

建球会報告

第56回 岡山建築設計クラブ建球会ゴルフコンペ

開催日 令和2年10月29日(木)

コース 鷺羽ゴルフ倶楽部

参加者 20名

優勝 工藤陽次 大協建工株式会社

準優勝 亀山良和 株式会社芝岡

3位 長与吉弘 平松エンタープライズ株式会社

第56回OKCゴルフコンペを10月29日(木)に

鷺羽ゴルフ倶楽部にて開催いたしました。

今年はコロナ禍で多くの行事が開催中止に追い込ま

れる中、関係者の皆様の強い決意のもと、開催す

ることにしました。

当日は正にゴルフ日和の晴天の下、初参加3名

(女性1名)を含め、総勢20名の皆様に参加してい

たきました。

皆さん、ゴルフの機会も限られる中、折角の機会と

ご参加いただき、それぞれ和気あいあいとプレーし

ていました。会の目的である正会員、賛助会員の交

流も十分果たせたようです。スアは、会心のパー

ディを決める方、バンカーでたたきをして悔しが

る方、短いパットを外して天を仰ぐ方、等々

悲喜こももでしたが、全員無事ホールアウトいた

しました。

時節柄、懇親会は自粛し、表彰式のみとさせていた

いただきましたが、参加者皆様の協力のおかげで豪華

賞品が用意でき、大いに盛り上がりました。

最後に、プレーしなにも関わらず、商品を提供い

ただいた重石代表、コースを手配いただいた中田先

生、大変ありがとうございました。

来年は是非、春秋の2回開催したいと考えていま

す。

皆様のご参加をお待ちしております。

建球会長 和田洋子



移動例会報告

去る、10月22日に移動例会を実施しました。参加者数
は29名、今回の目的地は福山の神勝寺、尾道の
ペラ・ピスタ、オノミチウ2の3ヶ所です。

まずは、七時三十分岡山駅を出発して福山の神勝寺に
向かいました。新勝寺は神と庭のミラージュで、豊かな
自然の中に点在する伽藍や茶室、庭園、大型インスタレ
ーションなどの施設、またそこで体験できることすべてが
作品になっています。まずは受付事務所の藤森照信氏の
設計による松堂。松をテーマにし手曲げ銅板で葺いた岩
山のような屋根の上に松の木を植え、表面を削った松丸太
を歩廊に並べた、周囲の自然と溶け合う建物でした。

つぎにインスタレーションパビリオン、名和晃平氏の設計
による「洗庭」。総門の傍ら、石のランドスケープの上に、伝
統建築に多用されてきたこけら葺きの技法により、建築全
体を木材で柔らかに包んだ舟型の建物が浮かぶように建
てました。中に入ると、目の前に広がるのは静かにさざ
波の寄せる水辺。濃密な闇の中で、水、波、そこに射すかす
かな光を知覚する全感覚的な体験ができました。

つぎに茶室、中村昌生氏の設計による「秀路軒」。表千家
を代表する書院「残月亭」及び茶室「不審庵」を、古図を手
がかりとして創建当初の姿で再現した茶室でした。

中では、抹茶と和菓子で一服できました。ほかにも見ど
ころ満載でしたが、時間の都合上ここまでとなりました。
つぎは昼食で、尾道のペラ・ピスタへ向かいました。

中村拓志氏の設計によるメインダイニング「エレギア」。
極小断面の鋼材と木材の組立材のハイブリット構造で屋根
構造の極小断面木材のトラスと全面ガラス張りによる繊細
で開放的な空間でした。その中で、瀬戸内の海と山に囲ま
れた自然豊かな風土が生み出す豊富な食材の本来の持ち
味を大胆かつ繊細に生かされた、ランチコースを堪能しま
した。当日はあいにくの雨天でしたが、本来は瀬戸内海の
絶景を眺めながら食事を楽しめるようです。

移動例会 広瀬 真司



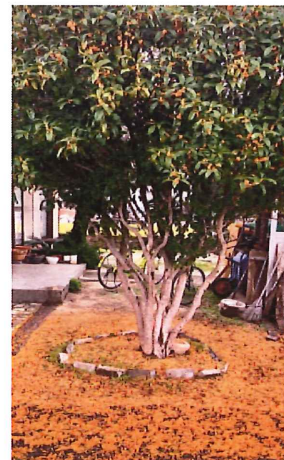
写真 お題 「結ぶ！！！」



「結びのパワースポット」
結びと言えば縁結び、縁結びと言え
ば神社が頭から離れなかったから。



「本州と四国を結ぶ！！」
王子が岳山頂のカフェより



「クールビズ期間が終わり、、、」

秋がきたと思えばあつという間に冬。
雨が降ってせつかくの花も散り
オレンジの絨毯ができあがっています。



親子の絆を結んでます」
九月から、高二次女と一緒に着
付け教室に通っています。
事の発端は私の友人に誘われた
こと。私は全く興味が無いのに、
次女は「着付け習いたい!!」とやる
気満々。友人の誘いなので私も
一緒に習うことに・・・
着物のリサイクル展で必要な物を
買い揃え、月に二回、なんとか帯
と帯締めを結びとるまでがんば
りつつ、親子の絆を深めています。

納涼例会中止報告

現在発生している新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、
8月4日に予定しておりました納涼例会をやむなく中止する運びとなりました
ことをここに報告いたします。

以下に時系列で中止に至った経緯を簡単に記します。

第一波が猛威を奮っていた4月頃には当然開催不可能という空気でしたが、
6月頃には情勢も変わり、「ぜひ開催にー」という声を受け、親睦委員会が具
体的な内容まで検討を行ってまいりました。
詳細内容もほぼ決定し、「いざ実行ー」となった段階で、第2波か？と
いうニュースが始めるとともに県内でも再度 感染者が数名出始めました。
OKC会員からも事務局に開催の可否についての問い合わせも入るようになり、
急遽 親睦委員会を開催し、中止を決定したという次第です。
既に会員の皆様には出欠の連絡もいってまいりましたし、親睦委員のメンバーも
意気込んでいたために非常に残念な結果となりました。

報告は以上とさせていただきます。アフターコロナはどうなるのか？という点に
ついて、少し私の希望的観測を・・・

- ・田舎が見直され、県内の過疎地にも人が戻ってくる
- ・出勤自体がなくなる、または少なくなる
- ・（自分の好きな時間、場所での仕事ができる。）

・スーツとネクタイが少数派になり、動きやすい楽な格好に変わる。
※余談ですが、既に私は先取りして楽な格好で執務に励んでおります。
常に時代の何歩か先を歩んでおります。

と、色々書きましたが実際はそう簡単には変わらないのかな？
と思つてます。

ただ、確実に今までは何かが変わるはずで、親睦の形も変わってくるのでは
ないかと思っております。

OKCの親睦委員会として、今回の中止で考える機会を与えられました。
簡単に結論が出ることはありませんが、最適解を模索していく・・・という
ことを宣言して納涼例会の中止報告とさせていただきます。

親睦委員長 杉井 昭夫

OKC川柳 お題「紅葉」

紅ゆる秋(もゆるあき) 心はずむ コロナ禍な (飲み会自粛)

コロナにて 我が家の庭で 紅葉狩り (カズさん)

朝夕の 手足凍える 秋深し (心)

コロナ禍で 渋々愛でる 庭の柿 (まつたけ豊作)

もみもみと 紅葉のような 手をこする (じいじ 買って♡)

サスペンス 山村紅葉 またでてるうゝ (断崖絶壁後がなし)

ゴーツーで 行先さがす 紅葉狩り (歌迷人)

不倫ばれ 類に張り付く 紅葉かな (瀬戸 サファイヤ)

フォアアの声 紅葉に消え行く 我がボール (タルン)

紅葉見て コロナを忘れ 深呼吸 (星屑の地球)

紅葉狩り そんな情緒も 無い未来 (コロナ第3派到来)

コロナ禍で 紅葉列島 マスクして (二〇四〇)

晩秋の 紅葉目指し 人の波 (音速の貴公子)

紅葉狩り 今年は我慢 まんじゅうで (2女のパパ)

車窓から 紅葉狩りかな ウイズコロナ (デカバ)

紅葉浮く 露天温泉 酒一杯 (妄想代理人)

紅葉も ニューライフは 4人まで (密避けて生き延びる)

移動例会 三木で買ったよ もみじ饅頭 (おつき)

今地球 守れる人こそ 大統領 (夢かない紅葉狩り)

紅葉の名所も狙う コロナ禍(猛) (Goto Ovar)

さわやかな やまやまにさく もみじかな (健脚志向)

「こんな私ですが
よろしく願いますコーナー」



小松ウオール工業(株) 東 直輝

この度、新たにOKCに入会させて頂きました
小松ウオール工業の東です。
私、生まれは大阪の岸和田市で、小さい頃から
お祭りに揉まれて、育ってきました。
その為、集まり事は大好きです。

今後は委員会や各行事には積極的に参加し、皆様
と懇親を深めていければと思っております。
岡山に来て早3年、やっと右と左が少しずつ分り
始めた、
こんな私ですが、今後とも宜しくお願い致します。



(株)ノザワ関西支店 野上 健

前任の針原より引き継ぎました、野上です。
神戸市在住ですが、高校まで岡山で育ちました。
慣れ親しんだ場所での仕事ができることを
とてもうれしく思います。
こんな私ですが宜しくお願いします。

編集後記

徐々に寒さも強まり、例年で
あれば忘年会の季節となりました。
本年はコロナウィルスの影響に
より、通常とは違った生活が
続いております。

日々状況が移りゆく毎日ですが
健康には気を付けてお過ごしくだ
さい。

編集 畝本 進二
(株)徳山電機製作所
総務・広報委員会